



# 漁業構造改善計画について

## 三崎漁業協同組合 加藤 専務

昭和四十年から四十二年に亘る三ヶ年「沿岸漁業構造改善計画」の実施地区として愛媛県が国の補助指定を受け、事業費十九億七千万円を以て漁場造成、漁業近代化、流通機構改善、漁港基地整備等の事業を実施する段階に入った。

その構想としては愛媛県を九つの漁業経済圏に分けて、広域経済を促し、半島を中心とする「三崎漁業経済圏」が、その一つの目標として、しめされた。之は三崎漁協を中心として半島の沿岸漁業を……

「資本性漁業や中小漁業が確立している合理性に近づいたため、体質改善を「めざす」と云ふことなのです。

つまり、沿岸漁業のよりに、生産的にも流通的にも遅れた段階にあるものは……

一、生産性の高い漁業に転換する

二、漁場利用関係の改善

三、生産基盤の整備及び改善

四、漁業経営の近代化

五、流通加工部門の整備を……

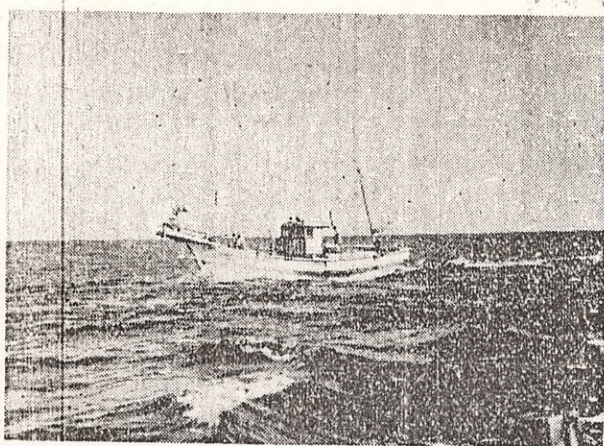
個人よりか協同で、無動力船よりか動力船で、無資本よりか資本を入れ、狭い漁場よりか広い漁場へ、一つの漁業よりか、多角漁業へ、一へ、考え方を進めて行く、と云うことで、組合員と組合が協力しながらその手段を押しすすめて来て収入がふえ少くとも生活が楽になったことは、お分かりだと思えます。過去と国が考えている将来の漁家所得は次のようになつております。

沿岸漁家の生産所得平均 (単位千円)

年次	階層			のり養殖	真珠養殖
	無動力船	動力船0-3ト	動力船3-10ト		
33年度	97	208	338	-	-
35 "	106	259	427	-	-
37 "	165	339	527	503	853
48 "	246	389	717	811	1,244

全じ労力でも動力化、大型化の方が収入が大

協業化、資本化の方がすすむ程、収入が大



伊豆船団は行く



伊豆めだい釣

であることがお分りでしょう。

三崎漁協は構造改善計画で、どのような具体的な道を行けば、良いかを考えて見ましよう。

漁業

一、海士漁業……

二、一本釣漁業……

三、一本釣専業から多角化

三、磯建網……

(2)海草……

運搬船

延縄、底引等へ多角化

協業化又は資本化による大型網漁業へ

四、沖合漁業……

協業化 集団操業化、資本化

流通

(1)鮮魚介販売……

資源の集中、畜養生産

特産品の市場でのリー

ターシブ、冷蔵庫、

運搬船

## 修学旅行無事帰る!

三崎中学校、串中学校二名津中学校合同の旅行は五月六日特船「ゆうなぎ丸」にて出発全日程を終えて五月十日全員元気に帰りました。

生徒達にとっては良き一生の思い出となるでしょう。



外人と一語の中学生

## 交通教室

交通安全推進協議会が交通教室を行なうことを決めた五月二十二日二名津五月二十四日三崎でひらきました。

交通安全教室というのは運動場に白線で車道や歩道をかき、交差点に四つの信号機をおいて赤、黄、青の点滅にしたがつて歩行の練習をすることです。

駐在所、交通安全協会の役員、小中学校の先生方の奉仕で、非常に盛大で

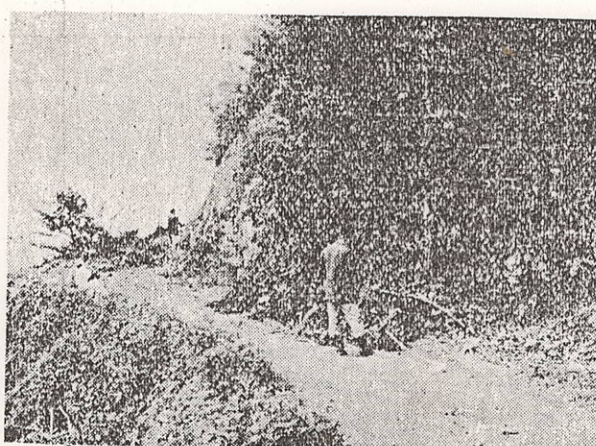


実地指導を受けるよい子達

良い子たちも興味深く、特に豆自動車に人気があり、写真の如く元気に乗りまわした。交通についての知識を身につけたこと

釜木道路の被害

五月三十一日の大雨の土砂災害で釜木道路が寸断され、復旧工事にかかっています。



欠壊した釜木道路

## 三崎町自作農協会について

自作農協会とは、昭和三十五年農地等取得資金、自作農維持資金貸付金、自作農維持資金貸付金、自作農維持資金貸付金、自作農維持資金貸付金……

三十五年度に農地等取得資金、自作農維持資金貸付金、自作農維持資金貸付金……

協会の目的は、農地等取得資金の貸付、農地等取得資金の貸付……

## ゴキブリ退治

ゴキブリ(一名油むしともいう)は都会といわず農村といわず、どこの家庭にも横行する。殺虫剤ではなかなかききにくいという厄介な害虫です。

そこで最近いつまでも効力がなくならない残効性のある薬が市販されるようになりました。この薬は、ゴキブリの体に自ら、調理台の上だろが、然りくつような場所にも、特に寝室の方まで出没する害虫ギヤングです。

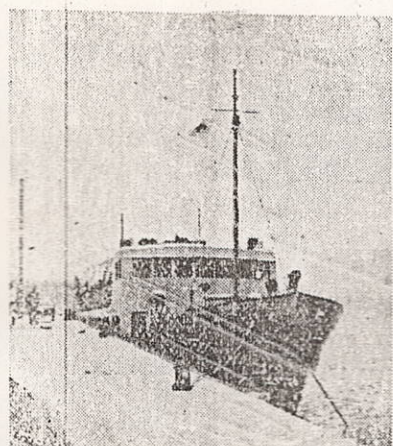
小児マヒのほか、せきり腸チフスの病原体ばかりでなく結核などの病原体までもまきちらすいわば、人間の敵なのです。

## 健康と事故防止

注意いたしましょう。病気をさげることながら、まず病気に負けない体づくりがたいせつ。夏は体力づくりの絶好の季節です。そして暑さへのこたえ、そのスタミナ料理を工夫して、この夏を乗りこえましょう。食欲がないといつて、お茶づけさらさらはいけません。もう一つたいせつなことは事故防止。交通事故、海や川あるいは山の事故など。一年中こうした事故のおこるは、この時期が多いようです。

とくに幼児の水遊びには親や兄弟が必ずつき添うこと。最近ヒニールの水遊び用具のうち、救命具が多いのが、空気がもれを十分検査し、あくまでも水遊びのおもちやとして扱うことを忘れないでください。

## 旅客定期航路再開 (5月26日より)



三崎棧橋に横付した「つかさ丸」

陸海空 自衛官募集

詳細は役場市民係